

# 温もりへの道筋



昭和55年(1980)、御所ダム建設によって生まれた人造湖「御所湖」に架けられた全長629mの「つなぎ大橋」。盛岡の奥座敷である「つなぎ温泉」と国道46号や小岩井農場を最短距離でつなく、観光に欠かせない橋です。温泉側の橋のたもとには、郷土出身の彫刻家舟越保武の手によるブロンズ像「シオンの像」が立ち、つなぎ地域のシンボルとして一帯を見守っています。

冬本番、「つなぎ温泉」へ心身ともに温まりに行きましょう。

